

令和7年5月12日
道路局企画課

「道路データプラットフォーム」を公開します

～^{クロスロード}xROADの一環として、道路関係のデータを集約、幅広く活用可能に！～

国土交通省道路局では、xROADの一環として、道路に関する基礎的なデータを一元的に集約し、幅広く提供する「道路データプラットフォーム」を公開します。

道路データプラットフォームでは、これまで道路管理者で共有されていた交通量やETC2.0の速度データも公開となり、これらのデータを誰もが見て、ふれて、使えるようになります。

活用可能なデータを増やしていく等、今後も道路データプラットフォームの充実を図ってまいります。

xROADとは…データ利活用等により道路調査・維持管理等の高度化・効率化を図る道路システムのDXの取組

○ 道路データプラットフォームの機能

- ポータルサイト (URL: <https://www.xroad.mlit.go.jp/>)

データの概要や閲覧できるリンク、連携するAPI仕様書等を確認できる、道路関係の情報を知る入口となるカタログサイト。

- 道路データビューア (URL: <https://view.xroad.mlit.go.jp/>)

各データを一元的に表示し、また地図上で重ね合わせられるWEBマップ。

<閲覧可能なデータ例>

- 交通量データ：

全国約2,600箇所^{*1}で観測される交通量を最速30分前からリアルタイム公開

- ETC2.0の平均旅行速度データ：

全国の道路約20万キロ^{*2}の平均旅行速度が毎月更新され最長1年分公開

^{*1} 全国約2,600箇所機械観測された直轄国道の方向別交通量データのうち、一定の精度が確保されている箇所

^{*2} 幅員5.5m以上の道路（都道府県道及び指定市の一般市道も含む）

○ 道路データプラットフォームを用いて、以下のようなことができるようになります。

道路データビューアにて

- 平日や休日のお出かけの際に、どこで渋滞が発生しやすいかを見ることができます
 - 交通量と道路構造物の点検結果を重ね合わせ、優先的に修繕する箇所の検討を行いやすくなります
- さらに、交通量API^{*3}を利用することで

- 人気観光地へのアクセスルートにおいて、直近の交通状況をもとにした数時間先の渋滞予測
 - スマートシティ関連のダッシュボードと連携した、都市全体のリアルタイムの交通状況の可視化
- こうした取組により、民間での利活用やオープンイノベーションを促進します。

^{*3} 令和7年5月12日報道発表「全国の直轄国道の交通量データを取得可能なAPIを公開開始します」をご覧ください。

(URL: https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001930.html)

<問合せ先>

道路局企画課道路経済調査室 一木、藤木

代表：03-5253-8111（内線 37-633、37-635） 直通：03-5253-8487



<参考>

道路データビューアにて表示可能なデータ一覧

データ種別	データ項目		データビューアで 表示可能なデータ	データビューアで ダウンロード可能なデータ	データビューアの 表示可能期間	API提供 ○：道路データプラットフォームからの提供 △：他機関からの提供 －：実装なし	提供APIについてのデータベースリンク	備考 データ詳細については、 データビューアに掲載のマニュアルをご覧ください。
交通量データ	過去値	常時観測データ計測値（1時間値）	○	○	約2時間前から過去3か月分	△	常時観測交通量公開サイト (JARTIC(日本道路交通情報センター)) https://www.iartic-open-traffic.org/	常設トラカン、CCTVトラカンの観測データについて、それぞれ確認できます。
	最新値	常時観測データ計測値（5分値）	○	○	約30分前から過去3時間分	△		
		常時観測データ計測値（1時間値）	○	○	約2時間前から過去12時間分	△		
ETC2.0	日別15分単位旅行速度		○	－	約2か月前から過去1か月分	－		DRMリンク単位、交通調査基本区間単位の観測データについて、それぞれ確認できます（表示可能期間が一部異なります）。
	日別時間帯別旅行速度		○	－	約2か月前から過去3か月分 (/過去1年分)	－		
	月別時間帯別旅行速度		○	－	約2か月前から過去1年分	－		
OD	OD交通量 都道府県		○	○	令和3年度調査分	○	OD交通量 (道路データプラットフォーム) https://www.xroad.mlit.go.jp/database/232/	
	発生・集中交通量 都道府県		○	○	令和3年度調査分	○		
	ゾーン位置表示 都道府県		○	－	令和3年度調査分	－		
道路属性データ	全国重要物流道路		○	－	令和6年度分	－		
	全国代替補完路		○	－	令和6年度分	－		
DRM-DB	基本道路 リンク、ノード		○	－	令和3年度版 (2025年5月現在)	△	デジタル道路地図データベースの利用 (一般財団法人 日本デジタル道路地図協会) https://www.drm.jp/use/	
	全道路 リンク、ノード		○	－	令和3年度版 (2025年5月現在)	△		
点検DB	道路橋、トンネル、シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等、舗装、特定道路土木構造物		○	－	随時更新	△	全国道路施設点検データベースのご案内 (一般財団法人 日本みち研究所) https://rirs.or.jp/tenken-db/index.php	

○ このほかポータルサイトにて、一般交通量調査結果 WEB マップ（可視化ツール）等道路関係の情報を紹介しています。

道路データプラットフォームの概要

- 道路関係の基礎的なデータを集約し、各道路管理者や民間事業者等のニーズに合わせて、様々なデータを作成・活用できるようにするツールとして、道路データプラットフォームを公開します。
- 道路データプラットフォームは、「ポータルサイト」「道路データビューア」の機能で構成されています。

道路データプラットフォームの機能構成

ポータルサイト

URL: <https://www.xroad.mlit.go.jp/>

- データの概要や閲覧できるリンク、連携するAPI仕様書等を確認できる、道路関係の情報を知る入口となるカタログサイト

ポータルサイトのトップページ ※改修により画面の構成が変わることがあります



ここをクリックすると道路データビューアに移動します

ポータルサイトでAPIを紹介しているデータ

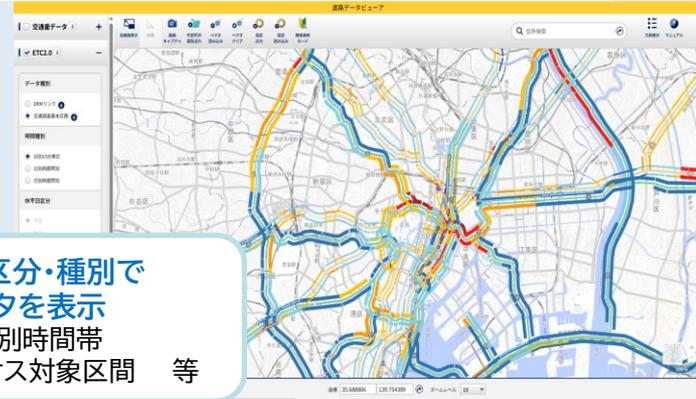
- 常時観測交通量
- 全国道路施設点検DB
- 道路交通センサスOD
- DRM-DB

道路データビューア

URL: <https://view.xroad.mlit.go.jp/>

- 各データを一元的に閲覧でき、地図上で重ねて表示することができるWEBマップ

例: ETC2.0平均旅行速度の道路データビューアイメージ



多様な区分・種別でデータを表示

- 日別時間帯/月別時間帯
- 道路交通センサス対象区間 等

道路データビューアで重ね合わせ可能なデータ

- 常時観測交通量
- 全国道路施設点検DB
- ETC2.0平均旅行速度
- 道路属性データ
- 道路交通センサスOD
- DRM-DB

今後、活用可能なデータを増やしていく等、道路データプラットフォームの充実を図ってまいります

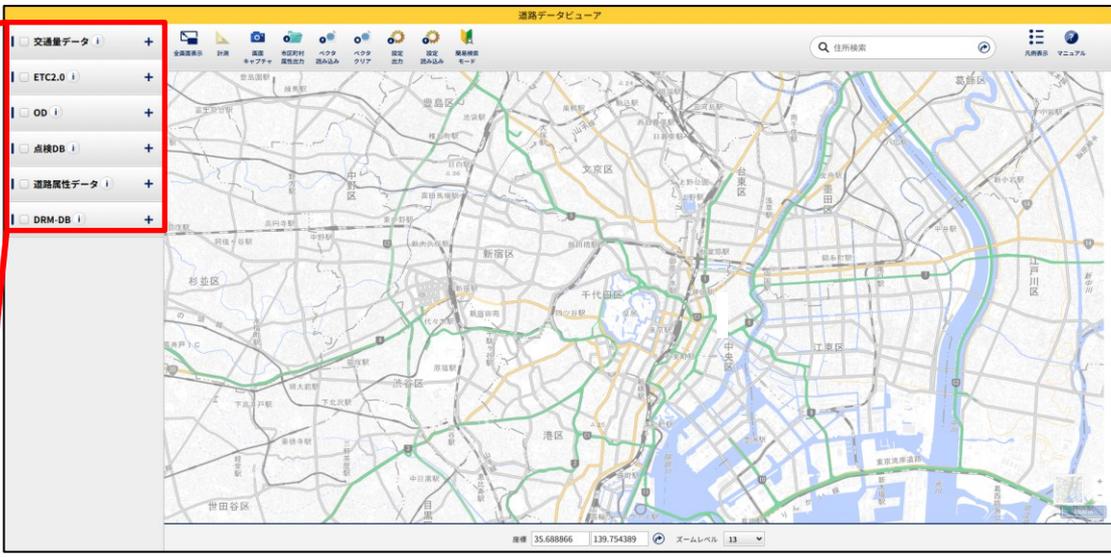
道路データビューアの概要

○ 道路データビューアにおいて、表示可能なデータは下記のとおりです。
 ○ これらデータに、自らが作成したバクタデータを重ねて表示することも可能です。

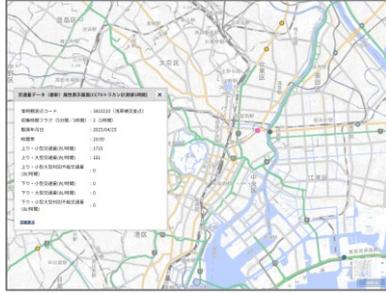
道路データビューアの画面イメージ

表示可能なデータ

- 交通量データ +
- ETC2.0 +
- OD +
- 点検DB +
- 道路属性データ +
- DRM-DB +

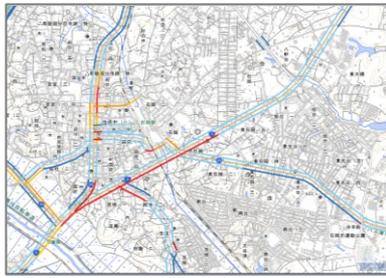


【交通量データ】



直轄国道に設置された
トラフィックカウンターにより
観測された交通量データ

【ETC2.0】



ETC2.0車載器にて、
プローブ情報として収集された
道路区間毎の旅行速度データ

【OD】



令和3年全国道路・街路交通
情勢調査の
自動車起終点調査結果

【点検DB】



「全国道路施設点検データベース」
に登録されている道路構造物の
諸元や点検結果等のデータ

【道路属性データ】



重要物流道路等として
指定された路線に
関するデータ

【DRM-DB】



主要道路の位置、接続の状況、
基本属性を収集した全国デジタル
道路地図データベース